

タウンとびっくす

T o w n t o p i c s



『健康について理解を深める』 迫郷壮青年部が健康に関する講演会を企画

迫郷壮青年部では4月23日（土）、上益丸公民館において『健康に関する講話』と題して講演会を開催しました。草野クリニックの草野力先生と、佐藤塾の佐藤寛先生を招いて、上益丸地区（迫郷、中郷、上郷集落）で約60名の方が健康に関しての理解を深めました。

草野先生はがんと生活習慣病に関する話をされ、佐藤先生はバイタリティーあふれる話をされました。

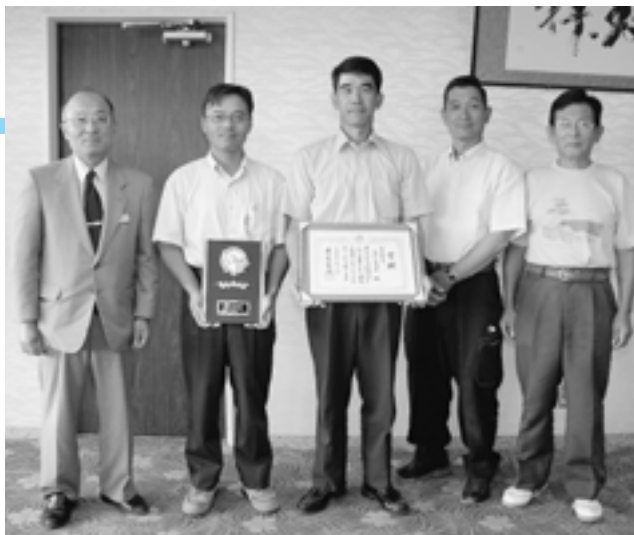
参加者にとっては身近な話題ということもあり、相次いで質問が飛び出し、時間が経つのも忘れるほどだったようです。

『砂像祭り初参加で大健闘』 大丸公民分館が南日本新聞社賞を受賞

5月1日から5日にかけて加世田市で行われた『吹上浜砂の祭典』に大丸公民分館（分館長：中村宏之さん）が出場し、初参加にして見事、特別賞である南日本新聞社賞を受賞されました。

『おおさきカブトムシ』と題して作られた砂像は、幅2メートル・高さ1.8メートルあり、あすばる大崎によじ登る力強いカブトムシをイメージして作られました。

砂像づくりに参加した中倉広文さん（梶谷1集落）は「初めての経験でしたが、このような賞をいただけてたいへん感激しています。大丸公民分館では、今年の8月20日に横瀬海岸で砂像祭りの開催を予定しています。今回の受賞はそれに向けての励みとなりました。」と話されました。



『野方好遊会・南中組が奉仕作業で 野方分館運動場の草刈りを実施』

グラウンドゴルフ（以下GG）同好会の『野方好遊会』と『南中組』は、普段練習で使用している野方分館運動場の草刈りを会員一同で行いました。

雑草が生い茂ると打球も伸びず、ボールが若草に隠れ見失うこともしばしばあったということで、会員一同が意気投合し、まず雑草の抜根作業に始まり、5月初旬には芝生の草刈り作業を行いました。

見違えるほどきれいになったコースでは、ホールインワンが多くなり、みなさん大喜びだったようです。その甲斐もあってか、先般、県で行われた全国GG大会出場予選では好遊会が準優勝し、9月中旬に開催される全国大会（静岡県）への出場権を手に入れました。

好遊会代表の丸山義男さんは、「これからも地区のみなさんが健康増進や憩いの場として利用できる、美しいグラウンドにしていきたい。」と話されました。